

# 東松山市箭弓町（やきゅうちょう）広場太陽光発電付屋根を施工

平成 26 年 12 月 1 日 埼玉建設新聞

**最優秀提案決定  
箭弓町広場太陽光  
東松山市**

東松山市は、面積498・52㎡の箭弓町広場へ太陽光発電設備付屋根の設置工事を行う事業者を公募型プロポーザルで選定し、イーテクス・谷田貝組JVを最優秀提案者に特定した。工期末は2015年3月10日を予定している。

全天候型イベントスペースとしての太陽光発電の性能を確保する。

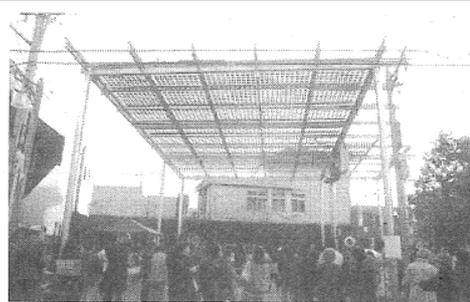
付屋根を箭弓町広場に設置するとともに、併せて地域の防災拠点となるよう蓄電池を設置するもの。

太陽光発電設備の発電出力は、太陽電池モジュール設置容量にして15kw以上を目安とする。蓄電池容量は6kw程度を基準に、リチウム電池以上の性能を確保する。

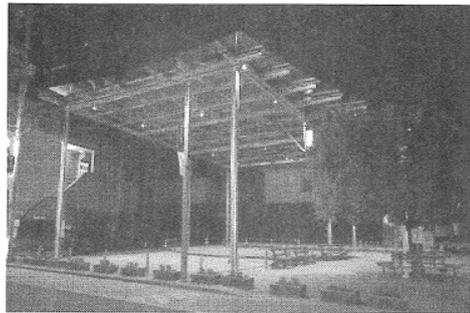
平成 27 年 3 月 31 日 埼玉建設新聞

## 箭弓町広場に屋根完成

### 透過型太陽光パネル設置



発電付屋根の完成を祝う



蓄電池で蓄えた電気で点灯

東松山市箭弓町にある箭弓町広場に「太陽光発電付屋根」が完成した。同施設は、東松山市と埼玉県が協働で取り組んでいる埼玉エコタウンプロジェクトの一環として、同プロジェクトのシンボルとして作られた。

11・76kwの透過型太陽光パネルと6・6kwの蓄電池を備え、施工は公募型プロポーザルで選定されたイーテクス・谷田貝組特定建設工事共同企業体、設計監理を中村勉総合計画事務所が行った。また中心市街地活性化の場、市民の憩いの場としての使いやすさを考慮し、透過型の太陽光パネルを採用することも、夏祭りの際の山車置き場としても利用できるよう約7mの高さを確保した。

発電した電気は蓄電池に蓄え、イベント時に利用するほか、災害発生時には携帯電話の充電など非常用電源として活用することを想定している。さらに余剰電力を売電し、同市のエコマネー制度「エコと掛けの応援サイト」や「東松山市E.C.O・P.O」の運営の原資として利用する。

今月22日には、近接するぼたん通り商店会の主催により、同施設のスタートアップイベントが行われた。イベントでは、発電した電気を利用した音楽イベントのほか、埼玉県および東松山市が地元のパン屋（retou）と共同開発した「エコタウン・デニッシュ」が無料配布された。

また昨年には熊谷市の第二調整池を利用した「バイオエック熊谷太陽光発電所」が完成し、イーテクス㈱と中村勉総合計画事務所が手がけた。

に蓄え、イベント時に利用するほか、災害発生時には携帯電話の充電など非常用電源として活用することを想定している。さらに余剰電力を売電し、同市のエコマネー制度「エコと掛けの応援サイト」や「東松山市E.C.O・P.O」の運営の原資として利用する。

今月22日には、近接するぼたん通り商店会の主催により、同施設のスタートアップイベントが行われた。イベントでは、発電した電気を利用した音楽イベントのほか、埼玉県および東松山市が地元のパン屋（retou）と共同開発した「エコタウン・デニッシュ」が無料配布された。

また昨年には熊谷市の第二調整池を利用した「バイオエック熊谷太陽光発電所」が完成し、イーテクス㈱と中村勉総合計画事務所が手がけた。